

勉強は何のためにやる？ 生活に繋がるからやるものです！

「勉強しないと高校に行けないぞ！」とよく聞きます。高校に入学するには、入学試験があるから当然勉強は必要です。しかし、これは正確に言うと正解ではありません。勉強をするには、大きな目的があるのです。

例えば、建築士になるには、構造的知識・デザインの知識・利便性知識・環境的知識・設備的知識・歴史的知識など、数多くの知識が必要です。そして、その知識を生かして図面に起こしていく技能が必要です。そのために、今学習している数学や理科、技術、美術などの学習が生きてきます。また、建築の歴史を理解するために社会も生きていきます。だから勉強は仕事に繋がっています。

しかし、「そんなこと知らなくても生きて行ける」と勉強をしたくない言い訳をする人がいつの時代もあります…。私もその一人だったかもしれません…。勉強は仕事の他にも身近な生活に繋がっているんですよ！

【理科】酸性とアルカリ性の性質を知ってたら安全！

まぜるな危険！ 塩素系漂白剤などの塩素系洗剤（アルカリ性）に酸性洗剤や酢、クエン酸（酸性）を混ぜると塩素ガスが発生するのでとても危険です。過去にも死亡事故が起きたことがありますので、絶対まぜてはいけません！



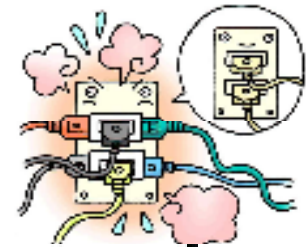
塩素系



酸性

【技術】電力と定格値を知っていたら安全！

危険！たこ足配線 コンセントの定格値は、15A（1500W）です。テーブルタップにつなぎすぎると（たこ足配線）、その定格値を超えて、発熱して発火する危険性があります！あなたのつなぎ方は安全ですか？



【社会】地図が読めたらどこでも行けます！

地図アプリで来てください！ 携帯電話、スマートフォンの普及で、簡単に地図が手に入り、「初めての所でも安心」と言われています。それも、地図を読むことが前提です。便利になったからこそ、自力が問われます！

「やる気がでない」と周りが悪いように言う人がいます。他に責任を持って行っちゃダメですね。「やる気を出さない」自分を問い直しましょう！あなたの生活を豊かにするための勉強ですよ！